

- 学力調査は、対象学年や対象教科の担当者だけの問題ではない。全ての職員が自らの責任、自分事として受け止め、どの教科でもどの学年でも取り組むべきものである。
- 子供は自分の言葉で伝えたがっている。誰か認めてくれる大人が必要である。地域で支援すべきである。
- 自分のことは自分でする経験を幼少期から積み重ねることが有効である。
- ほめて伸ばすことは社会人の新人教育も同じ。存在するだけで認められることも必要である。
- 子供の承認欲求は強い。学校の根幹である授業の中に自ら学ぶ場、良さを認められる場を作る。